

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 3組 21番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

被災者にしか分からない、つらさや苦しさがあって
本説を書いた人も被災者で、神戸新聞の中でもつらか
たておもった

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

1回の大地震がおきただけで、地すべり
火災、断層などがおきて、多くの死者がいたことが
わかった

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

1回の大地震がおきて、何千人とい
んが被災、ビルがいたおきて、手ぎこまれて
なくなったり、地すべりなとてなくな
つたりと、地震でこんなに多く
の人たちの命がなくなってしまうこと
がわかった

『阪神・淡路大震災』に学ぶ』ワークシート

7年 3組 22番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

かえった人たちがたくさん
いたんだ。と思いました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

あの状況からふ、こうしたのを見て
あきらめずにかえったのがすごい
と思いました。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

このことを忘れずに生き
たいと思いました。
また毎年1月17日になったら思い
出し兄弟に教えてあげるよう
にしたいと思いました。

「『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 3組 23番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

自分も大切な人を失ったりしてはつらいと思うけど、それでも新聞でみんなに情報を伝えようとしている神戸新聞の人はすごいなと思いました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

高速道路が635メートル根本からたおれている写真を見て、どれほどゆれがすごかったのかが分かりました。せまい体育館みたいなおとまり場がなくなっているところや、ふいふいとか人がたくさんいる写真が一番印象に残っています。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

新聞記者さんの話を聞いて、自分はもし、家族や友人や大切な人を失ってしまったらどうしようと考えたり、自分が家でゆくりしている時とかに、とっせん、ゆれはじめて、家の中のものが全部たおれてきたりしたらどうしようと考えて怖くなりました。災害はくり返すと聞いて家に帰ったら、家族に今日話してもらったことを伝えたり、おしもの時のために、缶づめとか、かばんの中に入れておこうと思いました。

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 3組 24 番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

神戸新聞社の人たちはこんなふうにつらい中
かんはって一刻も早く情報かほしい人に
届けていたんだと思いました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

自分がもし被災者で、あのしょうきょうを目にし
ていたらとじれただけ怖かったらうかと思い
ました。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

災害に対しての意識が変わり、
貴重な時間になりました。
きたる大地震にそなえて、
さまざま知識を身に付けた。
冷せいの行動できるようにした
いと思います。

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年3組25番(氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

家が燃えたり、建て物がたおれたり、人を救助かして
いる状況で、人だけ写真を撮ることは辛いことだと、
情報を伝えるためにとり続けていたのがすごいと思った。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

建物の高速道路が倒れているのを見て、
とても強い地震だったということを改めて知る
ことができた。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

関西ではあまり地震が無かったと聞いて、
備えがなかったのだなと思った。地震は台風
などとは違い、予測できないためあらかじめ
防災グッズなどの備えが大切になるという
ことをこの講話を聞いて改めて実感
した。

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年3組 28番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

目の前で大切なものがなくなっていくのを
見るのがどれだけつらいかを考えさせられ
ました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

いっしょにくらしていたことがなくなるのは
つらいのかなと考えさせられました。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

三好さんのお話を聞いて、自分がこれまで
はたさっていたところがなくなり、つらいかなと
ては川村さんになってしまったらよかったかなと
次の世代が「つらいかなを乗り越えよう」と三好さんよ
りかえって次のお仕事をがんばってほしいなと思った

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 3組 29番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

新聞記者の1人1人に大切な家族がいるにもかかわらず、読者のことを考えて新聞をつくったことがすごいと思った。「悲しんでいる人をもつ理由がわからない」という気持ち、「今の状況を写真におさめなければいけない」という気持ちがどちらもある。ふくまっな気持ちになった。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

半年もかからずに阪神電鉄が元の様子に戻っていて、技術がすごいと思った。去年、店がマスクがなくなったように、当時は生活必需品がなくなり、とても不安になったと思う。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

いつ地震がきてもいいように、防災グッズを買っておきたい。自分が過ごしている毎日は、当たり前ではないと改めて分かったので、1日1日を大切にしたいと思った。次の世代にも地震の恐しさを伝えていきたいと思った。大切な人に常に感謝して生きていきたいと思った。き重な話をきけてよかった。

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 3組 30番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

怖い。目の前で大切なものが
なくなっていくのを見るのがとても
つらいか考えさせられました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

危ない、怖い、何も知らないでいきなり
あんな光景を見たらずらり痛い、悲しい
という感情に支配されて苦くなる思いは

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

写真を出しながら話をして
いたの、そのときに
自分がいたらどう思うかなど
想像して話を聞いた
た。

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 3組 31番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

神戸新聞の人たちが、必死の思いで書いた新聞は
被災者の方にとって 心のよりどころになったと思
います。また、阪神・淡路大震災は たくさんのおきせき者を出し、大切な
人々を奪った 悲しい災害だと感じました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

実際の写真を見て、倒れている家、つぶれた屋根
火事のけむりなどすべてが 恐しく感じました。でも、
実際に震災を経験した人たちは、もっともっと怖かったと
思いました。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

三好さんのお話を聞いて、阪神・淡路大震災
について、前より理解が深まったと思います。三好さん
がこの震災で、友達を、失ったと聞き、とても悲しく
なりました。ある日、突然、家族、友達、大切な人を失くす
ということは想像するだけで 恐ろしいです。私は、阪神・淡路
大震災の悲しさ、災害の恐ろしさについて、忘れないうちにしようと思っ